

上北沢桜並木通信 第5号

桜並木にも落ち葉の季節がやってきました。落ち葉清掃の活動を通じて、人の輪が一段と大きく広がっています。第5号では清掃活動をはじめ、次の内容をお伝えします。

1. 桜並木清掃活動報告
2. 11月17日（水）他地域訪問：成城学園前桜並木（成城自治会）
3. 11月6、7日（土、日）上北沢区民センター文化祭
4. 10月23日（土）世田谷まちづくりファンド 中間報告会
5. 上北沢桜並木会議ホームページのサポーター大募集

桜並木清掃活動



近隣の方が集まって清掃活動

10月7日からはじまった落ち葉掃きは、木曜日と日曜日の週2回、12月12日までに19回行いました。11月21日の第13回からは、福音寮の子どもたちも参加してくれました。

＜以下11月21日の記録より清掃の様子＞

今日は3丁目の福音寮から子供たち12名と栗本先生が見学とお手伝いに来て下さいました。

福音寮は石井昭さんが理事をされていて、安藤理事長と相談されて実現しました。

最初に森田さんが図と写真を使って桜並木



子どもたちに桜の状況を説明

についてのお話しをしました。

それから落ち葉掃きを手伝っていただきましが、元気が良くて一生懸命で、全体に活気が出ました。森田さんが桜に出るキノコの話をしたら、子供たちはこんなところにキノコがあるよと見つけてきて、教えてくれたところを見ると、タバコの吸殻が桜の木の割れ目にねじ込んでいたそうです。子供たちの目線も大事ですね。

栗本先生によると、これからは子供たちの自由意志で参加させます、ということでした。（中略）人数が多いのであつという間で、

今回はA B ブロックまで手を伸ばしましたが30分で終わりました。沿道の中村宏さんによると『今年はいつも掃いているので一回の掃く量が少なくて済みます』とのことでした。

<今年最後の落ち葉掃き（12月12日）>

参加者31名。ただし落ち葉掃きは8名。お汁粉つくりに7名。福音寮の子供たちと先生16名。小雨でしたが、落ち葉掃きは今日が最終ということだったので、男性陣は濡れながらも頑張りました。お天気が良かったら信金の駐車場をお汁粉パーティの会場にとのことで借りておいたのですが、急遽お汁粉作りにと借りておいた区民センターの調理室で打ち上げをしました。古賀さんの周到なご配慮で助かりました。駐車場には福沢さんが幟を用意しておいてくださいました。

お汁粉は女性陣が作っておいてくださり、福音

寮の子供たちと一緒に頂きました。

福音寮の施設長も来てくださいました。

枝についている葉はほとんどなくなりました。今回をもちまして今年の落ち葉掃きはおしまいです。お手伝い、応援していただいた皆様、有難うございました。

お蔭様で休むことなく継続することができ、ひとつの段階を貫徹できました。

桜並木会議の成果のひとつとなつたと言つてよいでしょう。（小松利一）



最後の落ち葉掃きの後皆でお汁粉を食べました

地域訪問：成城学園前桜並木（成城自治会）

日 時：11月17日 13:30～15:00

場 所：成城学園駅南側自治会事務所

お話をうかがった方：佐々木高一さん、浅間俊介さん、中川清史さん

訪問者：森田時也、小池初子、佐藤信二郎（記）

テーマ：落葉清掃活動、成城憲章、並木保存

落ち葉や害虫のため「桜を切ってほしい」という住民の要望が増え、その対策に区が困

っている時、自治会も区と共に桜を切らない方法を模索、自治会が落ち葉掃きを手伝うので、区も桜の木を維持することに動いてもらうと言うことで2年前より清掃活動が始まったとのことです。

また、開発が進む中、新しい“成城らしさ”を作ろうと協定を結び、「成城憲章」で地域の風景を守る宣言を行いました。

現在、週2回の清掃活動を、自治会、商店、ボランティア、企業、小中学校の生徒等20名ぐらいで行っています。道具等の一部は区が負担し、労力は主に自治会が担っています。今後は桜並木の保全活動にも力を入れていきたいとのことです。（佐藤信二郎：ヒアリングの詳細は佐藤まで）



上北沢区民センター文化祭

日時：平成 16 年 11 月 6、7 日（土、日）
場所：上北沢区民センター

11月6日、7日の二日間開催された区民センター文化祭に、上北沢桜並木会議として初めて参加しました。

7日には上北沢在住の樹木医石井誠治先生に「桜つれづれ」と題して講演をしていただきました。参加者には木の葉や実がまわされ、実際に手に触れながらお話を聞いたり、また山桜やタンポポの蜂蜜を賞味させていただいたり、とても貴重なお話をわかりやすく、楽しく聞くことができました。



石井先生のお話



満員の会場

ロビーには昔の桜並木や上北沢駅の写真パネル、9月4日に実施した桜診断の結果などを掲載し、みなさんに見ていただきました。倒木の写真やきのこが生えている写真もあ

り、桜並木の現状を認識していただくのに少しは役立ったかなと思います。



桜並木や周辺の昔の写真

京王電鉄広報からは昔の上北沢駅の写真、せたがや街並み保存再生の会からは昔の風景の写真等をお借りし、拡大パネルにして掲載したところ、多くの方々がパネルの前で昔話をして下さいました。

三井牧場の牛乳が美味しかった事、上北沢駅の改札が地上にあった時は5歩でホームにかけ上がる事ができた事など、みなさん昔を懐かしみながら生き生きとお話を聞かせてくださいました。

これからも古い写真や昔の事を知っておられる方から当時のお話を聞き、資料として保存していくことも必要ではないかと痛感いたしました。

この様な地域住民の方々と触れ合う機会に桜並木会議として積極的に参加していくべき、もっと輪が広がり、少しでも住み良い上北沢になるのではないかと思います。また若い人達の参加を呼びかけるチャンスでないかと思いました。

（佐藤三鈴）



石井昭さんによる看板。石井さんには定例会議でも絵をやっていただきました。

世田谷まちづくりファンド中間報告会

日時：平成 16 年 10 月 23 日(土)13:30～17:00
場所：三茶しゃれなあどホール オリオン

上北沢桜並木会議は、公益信託世田谷まちづくりファンドの助成を受けています。10月23日にファンドの中間報告会があり、桜並木会議からも6名が参加しました。

全16団体が3つのグループにわかれ、同時進行で活動発表と意見交換を行いました。桜並木会議は、環境保全関連のグループで、議論は我々の活動にも役立つことがたくさんありました。例えば双子の給水塔を保全するグル

ープでは、会員増加のため、地道なイベント活動を行っているという報告がありました。現在では、会員が200人にも及ぶとのことで、とても参考になるお話でした。(佐藤信二郎)



上北沢桜並木会議の活動発表

ホームページ作成管理のサポーターを募集しています

上北沢桜並木会議では、より多くの方々に活動の内容を知っていただき、活動の輪を広げていくために、現在ホームページの立ち上げ準備をしています。そこで、ホームページの作成と管理をお手伝いしていただける方を募集しています。ご協力いただける方は、長峰（3329-6891 nagamine@sakuranamiki.org）までご連絡ください。

■定例会議の予定：

平成 17 年 1 月 18 日（火）18:30～20:30 上北沢区民センター第 2 会議室
2 月 8 日（火） 18:30～20:30 上北沢区民センター第 1 会議室

上北沢桜並木会議とは？

上北沢の桜並木は、開花時期の美しさもさることながら、季節ごとの変化は見る人の心を癒し、地域にとって誇れる将来に残したい財産となっています。しかし、この桜並木は近年弱りはじめています。この貴重な財産を残すためには、地域のいろいろな人々の意見や知恵を集め、具体的な活動をはじめなければなりません。

上北沢桜並木会議は、並木の維持保全に住民と行政の協働で取り組むとともに、これをきっかけとして地域のまちづくりを考え、「桜を見守るコミュニティ」をつくっていこうという取り組みです。そのため次の活動をしていきます。

- ◆ 桜並木の保全・育成のため、地域の方の声を聞き、意見交換を行う場（定例会議）を設けます。
- ◆ 桜の生態を学ぶ活動（専門家を招いた勉強会など）や、地域をより深く知るために並木の成り立ちや歴史を調べる活動を行います。
- ◆ 桜並木の清掃活動をしたり、桜まつりなど地域の活動と連携します。
- ◆ この活動を多くの方々に広く知ってもらうため、通信を発行します。

※この取り組みは「公益信託世田谷まちづくりファンド」の助成を受けています

※この取り組みは、地元有志によって始められました。特定の営利活動、思想・政治的活動などとは一切関係ありません

連絡先：和田和典 3302-6959 佐藤信二郎 3290-2660